

使用の手引き 6

男女共同参画センター貸室にお申し込みをいただきありがとうございます。ご利用いただく全ての皆さまが、お互いに気持ちよく充実した活動が行えるよう、以下の点についてご確認いただきマナーを守ってお使いください。

健康スタジオ1・2(定員 1:22名 2:18名)

1. 次の点を再度ご確認ください。

- (1) 定員を超えての部屋の使用はできません。
- (2) 使用時間準備・後片付けの時間も含まれますので、その時間も考慮してご使用ください。
(鍵は区分開始の15分前から、1階総合案内でお渡しいたします。)
- (2) 使用の際は、使用承認書(コピー可)を1階総合案内で必ずお見せください。職員が確認し、部屋の鍵のついたボードをお渡しいたします。ボード上の注意書きをご覧のうえ使用してください。また使用後は、必ず利用表を記入してから退室してください。
- (3) 室内は火気厳禁です。
- (4) 室内では、においの残るような活動(御香・アロマテラピー等)はご遠慮ください。
- (5) 室内では、水分補給以外の飲み物、食べ物の持ち込みはできません。

2. 備品の使用に当たって

- (1) 備え付け機材(マイクや音響機器~無料)の使用ができます。なお、録音する場合には必ず録音が行われているか、事前に確認のうえ本番に臨んでください。カセットテープに録音をする場合、90分を超えるテープは大変薄くて伸びやすいため、故障の原因ともなります。テープが機械に巻き込まれることがありますので、おすすめできません。使用時間中、職員は同席できませんので各団体の責任において操作願います。
- (2) 使用当日の物品(有料無料共に)の設置・移動・操作及び原状復帰は、各団体で行っていただきます。
- (3) 音響機器の設定を変更した場合には、必ず元の状態に戻してください。

3. その他

- (1) 活動の際は、入口前に設置されているボード(部屋名が書かれた縦長のもの)に、ホワイトボードマーカーで団体名もしくはイベント名を明記してください。
- (2) 掲示物は室内外を問わず、壁面に直接貼りつけることはできません。
- (3) 事務室では、お荷物などはお預かりしておりません。運送業者等との連絡や荷物の受け渡しは、使用される団体で直接していただくようお願いいたします。
- (4) 室内は土足厳禁です。また、ダンスシューズを履いて使用する場合は必ずヒールキャップをつけてください。(タップダンス・フラメンコの練習はできません)
- (5) 着替えなどにシャワー室(3階健康スタジオ横に男女別に各1室)を使用できます。使用を希望される場合は、部屋の鍵を受け取る際にお申し出ください。また、室内にはトイレや100円リターン式のコインロッカーがあります。なお、シャワーの使用の際にはあらかじめシャワー用コイン(1回100円:6分)を1階事務室でご購入ください。

【裏面もご覧ください】

備品について

健康スタジオ 2 横の共用スペースに、折りたたみ式机 10 脚・丸イス 20 脚・ホワイトボード 2 枚をご用意しております。使用の際は他の団体の使用も考慮してお使いください。

.....

健康スタジオ1・2

- ・ AV 機器 (CD / カセットデッキ・MDレコーダー)
(ピンマイク×2 ~事務室にて貸し出します。)
- ・ マット (1800×640) (スタジオ1~ 22枚 スタジオ2~ 18枚)

(2 部屋共有)

- ・ 机 (1800×450) 各室 5 台
- ・ 丸イス 各室 10 脚
- ・ ホワイトボード (1800×900×1850) 各室 2 台
- ・ マグネット (各室 丸型 4 個、横型 2 個)

ご不明な点は、札幌市男女共同参画センター事務室までお問合せください。

(TEL 011-728-1222)

